

開講科目名 / Course	教育カウンセリング論 / Educational Perspectives of Counselling
時間割コード / Course Code	V0230
ナンバリングコード / Numbering Code	
開講所属 / Course Offered by	教職科目 / Teaching Course
ターム・学期 / Term・Semester	2025年度 / Academic Year 前期 / First Semester
曜限 / Day, Period	集中 / Other
開講区分 / semester offered	2学期 / 2Term
単位数 / Credits	2.0
学年 / Year	1,2,3,4
主担当教員 / Main Instructor	三浦 巧也 / MIURA Takuya
科目区分 / Course Group	教職科目 教職に関する科目 / 教職科目 教職に関する科目
教室 / Classroom	
担当教員名 / Instructor ( 担当教員所属名 / Affiliation )	三浦 巧也 / MIURA Takuya ( 工学府 / Graduate School of Engineering )
概要 / Outline	カウンセリング的なアプローチが教員になぜ必要とされるのか、カウンセリングとは何か、生徒が抱えやすい問題にはどのようなものがあり、どうやってその問題を解決するのかなどの理論的な部分と、生徒や保護者、仕事仲間とのコミュニケーションやカウンセリングといった実践的な部分についてレクチャーと実習とを交えながら授業を行います。授業内容は進行によって、順番に入れ替わる可能性があります。
到達基準 / Standard	児童生徒の心の問題や課題を知り、基本的な支援方法を学びます。カウンセリングの基礎的な考え方を理解し、初步的なカウンセリング的対応ができるようになることを目的とします。
授業内容 / Schedule	<p>夏季集中 小金井キャンパス</p> <p>グループワークを重視していますので対面授業を予定しています。</p> <p>1. 教育カウンセリングとはなにか      2. 発達心理学（児童期、思春期、青年期）      3. 学校で生じる心の問題と課題（いじめ、不登校など）      4. 学校で生じる心の問題と課題（連携、家族、コミュニティ、危機介入）      5. カウンセリングの理論と技法      6. カウンセリングのロールプレイ 1      7. カウンセリングのロールプレイ 2      8. カウンセリングのロールプレイ 3      9. コミュニケーションについて      10. アサーショントレーニング      11. 児童・生徒の心の問題と課題      12. 特別支援教育      13. 事例検討      14. 大学生の心の問題と課題      15. まとめと課題（レポート形式の予定）</p>
履修条件・関連項目 / Requirements	
テキスト・教科書 / Text book	指定なし。授業内で資料配布
参考書 / Reference book	
成績評価の方法 / Grading	出席と授業へのコミットメントを重視(70%) 最終試験およびレポート(30%)

教員から一言 / Something	教員にはコミュニケーション能力が要求されます。そのため、授業内で受講者同士での話し合いやロールプレイの時間があります。強制ではありませんが、積極的なコミットメントを期待いたします。
キーワード / Keyword	
オフィスアワー / Office Hours	
備考1 / Note 1	
備考2 / Note 2	
参照ホームページ / Url	
開講言語 / Teaching language	日本語/Japanese
語学学習科目 / Language study subjects	